

TOKYO FM のデジタルラジオ・3 セグメント放送 映画予告編ムービーの無料ダウンロードを実施

社団法人デジタルラジオ推進協会(以下DRP)の『実用化試験放送』(注1、注2)において、TOKYO FMが東京で運営し、JFN系列局であるfm osakaが大阪で運営協力している「3セグメント放送」(デジタルラジオ)では、映画「ファンタスティック・フォー：銀河の危機」の映画予告編ムービーを、放送波により無料でダウンロードサービスいただけるサービスを実施いたします。

これは、ダウンロードのほか、データ放送画面(BML画面)から、映画の告知・キャンペーンサイトへの誘導を図るなど、放送と通信を連携させることによる、新しい広告手法として実施するものです。

サービス内容

TOKYO FMデジタルラジオ701ch『ENERGY』(注3)で放送中の音楽番組「Choppaya!」の9月14日(金)放送時に、現在KDDIが20世紀フォックス映画と共同で実施している映画「ファンタスティック・フォー：銀河の危機」(20世紀フォックス配給・9月21日(金)全国公開開始)のキャンペーンのインフォーマーシャルを放送、リスナーはデータ放送で画面に表示される案内に従って操作すると、携帯電話に映画の予告編ムービーを無料ダウンロードできます。(放送波を利用するため、ダウンロードの通信費などの費用も全て無料。但しコンテンツ再生に必要なライセンス取得時に通信料が発生します)

更に、データ放送でキャンペーンサイトへのリンク表示を行ない、通信と連携した訴求を行ないません。

放送概要

- ◇ 放送チャンネル：3セグメント放送(デジタルラジオ)701ch「ENERGY」
- ◇ 番組タイトル：Choppaya! (ミュージック・ビデオの最新カウントダウン・プログラム)
- ◇ 放送時間：9月14日(金)12:00~13:00(生放送)
9月14日(金)17:00~18:00、21:00~22:00
9月15日(土)14:00~15:00
9月16日(日)20:00~21:00
9月17日(月)06:00~07:00、08:00~09:00(以上再放送) 計7回放送

注1) 3セグメント放送(デジタルラジオ)の実用化試験放送とは

CD並の高音質に加え、放送波の一斉同報性を利用する大容量データ放送が可能な音声放送で、2003年10月より、DRPが東京地区・大阪地区で実用化試験放送を開始。東京地区での出力は、弱電界エリアの受信改善調査等のため800ワットから2.4キロワットに増力した。

実用化試験放送とは、実用に移すために試験的に開設する放送局のことで、CM挿入など実用化に向けた商用サービスが可能。実用化試験放送の中ではTOKYO FMだけが、「ワンセグ」の3倍の帯域を利用したマルチメディア放送「3セグメント放送」を実施しており、701ch『ENERGY』、702ch『MAGIC』、703ch『ニュースチャンネル』の3つのチャンネルを運営している。

注2) 3セグメント放送の受信端末

携帯電話搭載型の受信機としてauのW44S、W51T、W52T、AQUOSケータイW51SH、W54T、W52Hや、ピクセラ社・SKネット社のPC向けUSB型があるほか、固定電話内蔵型、PC内蔵型、カーナビ搭載型などが、今後続々発売される予定。

注3) 701ch 『ENERGY』とは

TOKYO FM「3セグメント放送」の3つのチャンネルの中の1つ。

「年齢・ジャンルを超えて音楽を演奏す人々が、楽しみ、集い、情報交換を行う専門チャンネル」をコンセプトに、全番組をミュージックビデオなどの動画付きで放送しているチャンネル。

TOKYO FM 3セグメント マルチメディア放送 オフィシャルサイト
<http://www.tfm.co.jp/dradio/pc/>